

## 今月の紙面

- 2-4面 今年の町の予算
- 5 面 リゾート構想承認
- 6-7面 話題とできごと
- 8 面 あじさい園の工事進む
- 9-10面 お知らせ

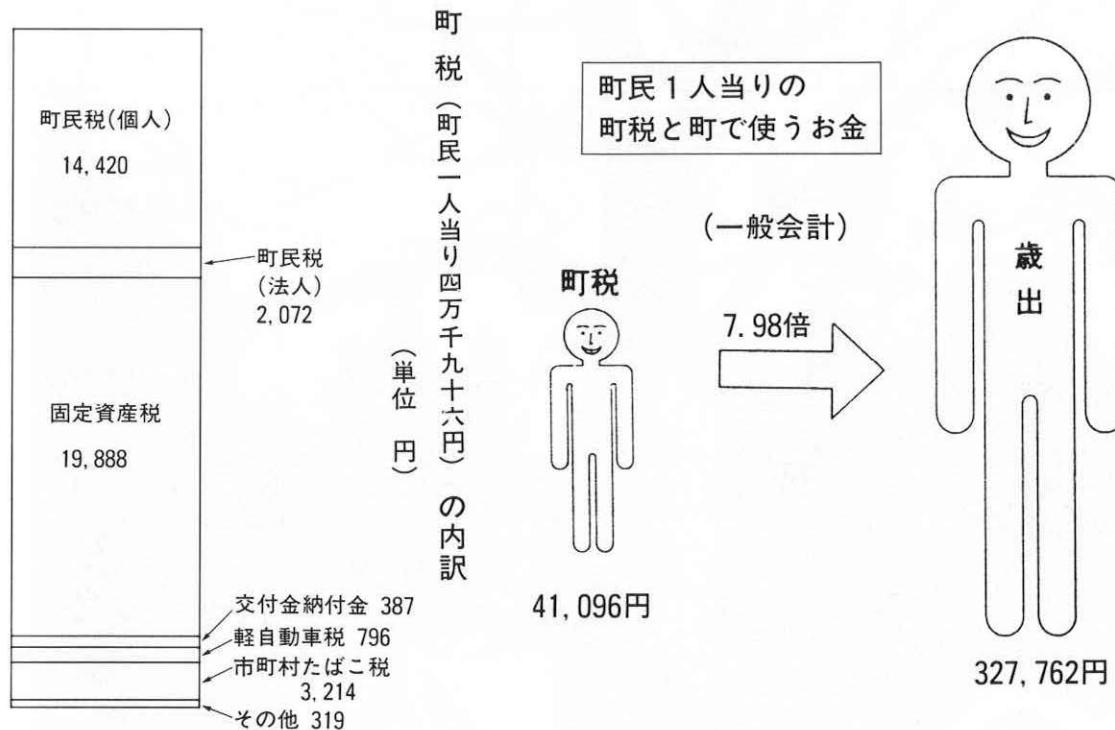
史跡や文化財を訪ねて、県北の各地を歩きましたが、ここ、木戸石神社の櫻(けやき)ほど、りっぱな櫻はありません。樹齢は、四百年以上はあると言われています。町内には上杉神社の社殿など貴重な文化財がありますので、保護条例を定めるなどして大切にしたいものです。藤島八太郎さん(木戸石)

## 私のふるやまと 十景

# 住み良い町づくりのために

## ——グラフで見る平成元年度の町の予算——

平成元年度の町の予算は10会計あわせて51億8,925万8千円です。グラフと表で、町の予算を特集します。

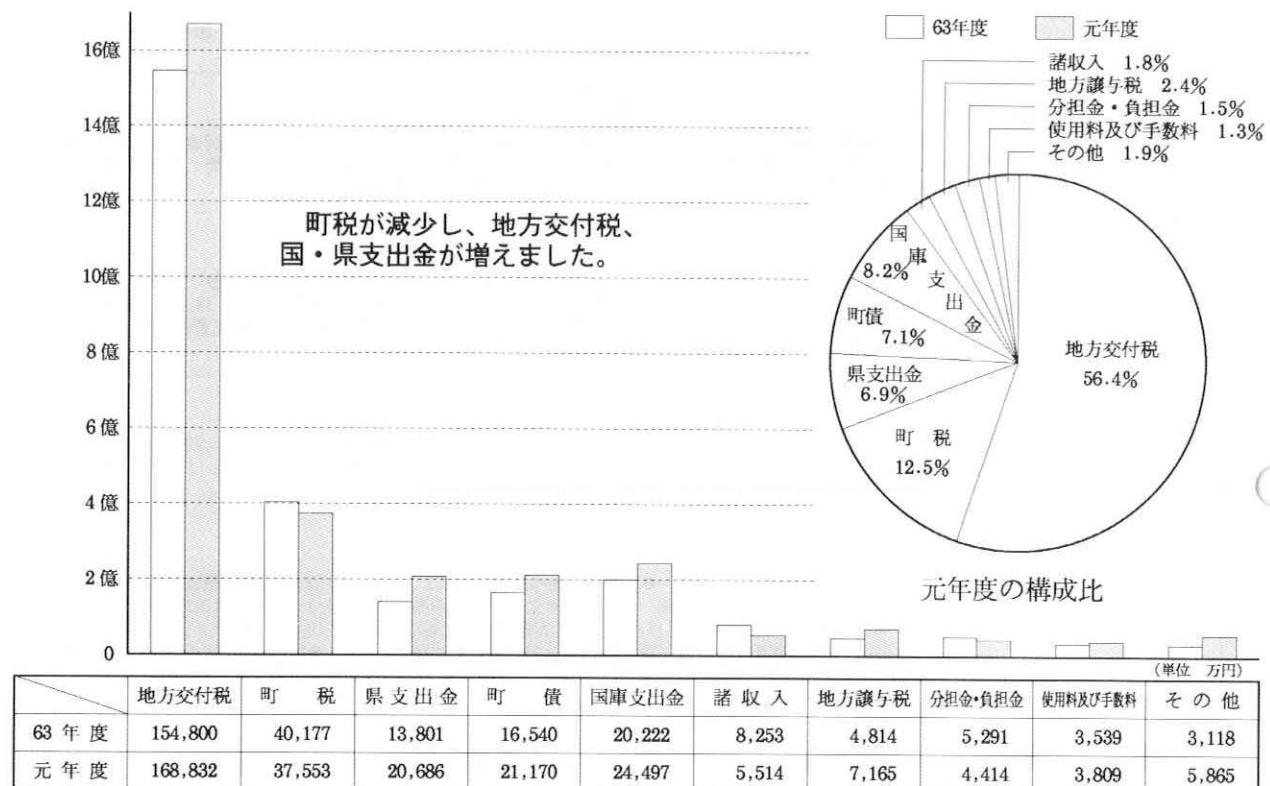


各会計予算(当初)

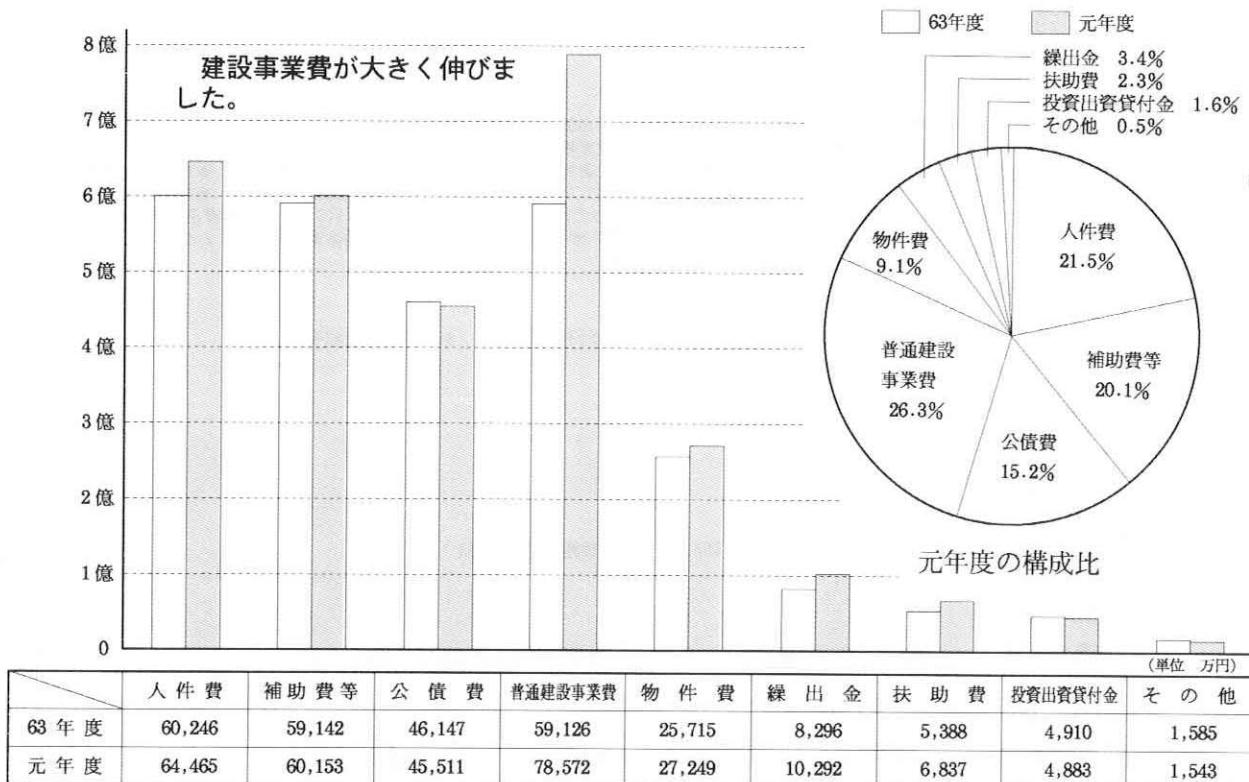
単位 千円

会計別	昭和63年度	平成元年度	比較
一般会計	2,705,580	29億9,509万3千円	289,513
国民健康保険特別会計	587,579	5億9,896万8千円	11,389
国民健康保険診療所特別会計	219,941	2億8,289万8千円	62,957
簡易水道施設事業特別会計	140,589	1億3,745万6千円	△ 3,133
老人保健特別会計	539,437	8億5,761万9千円	318,182
墓園特別会計	1,547	145万8千円	△ 89
宅地造成事業特別会計	188,457	1億5,521万4千円	△ 33,243
下水道事業特別会計	5,670	2,322万4千円	17,554
林産物加工品等展示販売施設事業特別会計	10,066	540万2千円	△ 4,664
合川町水道事業会計	0	1億3,192万6千円	131,926
合計	4,398,866	51億8,925万8千円	790,392

## 歳入の内訳 63年度との比較



## 歳出の内訳(性質別)63年度との比較



# 歳出の目的別内訳と主な内容

(単位 千円)

総務費 5億9,293万5千円	19.8%	●公有林整備事業 55,373 ●ふるさと創生推進事業 400 ●公立合川高校組合負担金 268,679 ●秋田内陸線全線開通祝賀費等 825 ●海外研修生交流費 1,130 ●交通安全対策費 3,270 ●参議院議員選挙費 3,930 ●世界農林業センサス等指定統計調査費 2,308
民生費 3億8,552万8千円	12.9%	●町社会福祉協議会補助金 10,118 ●民生委員推薦会費 87 ●福祉エリア推進費 1,378 ●福祉バス購入費 5,300 ●国民健康保険特別会計繰出金 17,301 ●福祉医療扶助費 38,307 ●老人保健特別会計繰出金 42,803 ●児童館運営費 6,680 ●里親制度推進費 772 ●児童措置費 144,802 ●児童手当 10,340 ●保育特別手当 5,940
衛生費 1億8,005万3千円	6.0%	●成人病検診等奨励費 14,252 ●健康づくり推進費 1,875 ●成人病予防費等 1,784 ●事業所検診 2,091 ●結核予防費 1,486 ●定期予防接種事業費 1,013 ●ゴミ収集委託料 11,145 ●簡易水道施設事業特別会計繰出金 38,256 ●水道事業会計補助金 25,225
農林水産業費 3億5,342万2千円	11.8%	比内鶏飼育奨励費補助金 825 ●大野台開発推進費 5,303 ●第3期山村振興農林漁業対策事業 53,225 ●農村総合整備モデル事業 73,020 ●金沢地区溜池整備事業 9,981 ●三木田地区農道 12,385 ●三里地区農道整備事業 19,460 ●冷害救農県単土地改良事業 10,030 ●アメシロ防除事業費 1,000 ●林産物加工品等展示販売施設事業特別会計繰出金 1,072 ●地域林業担い手育成確保対策事業 2,696 ●民有林道改良事業(上の山線) 6,895 ●阿仁川筋農免農道負担金 24,584
土木費 4億1,052万4千円	13.7%	冬季歩行者空間確保パイロット事業基本計画策定費 2,120 ●除雪グレーダー購入費 15,155 ●道路維持費 21,237 ●緊急道路整備事業 236,409 ●町単道路整備事業 7,189 ●交通安全施設事業(阿仁川橋) 50,098 ●河川シンボジウム費 200 ●河川情報受信用端末機借上料 1,560 ●公営住宅建築事業 44,266 ●下水道事業 特別会計繰出金 3,490
消防費 1億1,652万9千円	3.9%	非常備消防費 11,897 ●防火水槽工事費 10,800 ●消防器具置場改築工事費 2,855
教育費 2億4,959万円	8.3%	●中学校総合体育大会(柔道)補助金 1,400 ●山村留学推進事業 555 ●各小学校電話工事費 672 ●教材備品購入費 2,035 ●自然教室推進事業 1,280 ●勤労生産研究校指定事業(南小) 680 ●就学援助費 1,546 ●中学校電話工事費 367 ●中学校教材備品購入費 962 ●中学校遠距離通学費補助金2,120 ●中学校就学援助費 1,906 ●地域活動奨励費補助金 3,006 ●社会教育推進費 5,338 ●生涯教育推進費 2,201 ●太鼓フェスティバル開催費 510 ●社会体育振興費 8,534 ●学校給食会補助金 28,082 ●広域野球場管理費 16,425 ●町民体育館運営費 6,071
公債費 4億5,522万3千円	15.2%	●長期債元金 279,616 ●長期借入金利子 170,655 ●一時借入金利子 4,847
議会費 7,293万7千円	2.4%	
商工費 6,737万4千円	2.3%	●特産物開発推進費 2,068 ●企業誘致推進費 4,833
労働費 3,635万1千円	1.2%	●共同福祉施設建設事業 15,726 ●労働者福祉研修施設運営費 2,069
その他 7,462万7千円	2.5%	●諸支出金 71,621 (土地開発公社償還金) ●予備費 3,000

# 北緯40°リゾートあきた構想に国の承認

当町に北欧の

## 森公園ゾーン計画



自然の中で心と体の健康づくり——多様なリゾート開発に大きな期待

構想では、これから暮らしを“余暇活動を充実させる”として、豊かな自然を生かした地域開発計

画を策定。四季それぞれに魅力ある保養観光地としての整備が計画されています。

田沢湖町、西木村、鹿角市、

阿仁町、森吉町、当町の六市

町村に重点整備地区を指定。

当町は北端が北緯40度3分50秒。北緯40度は北方的な環境と南方的な環境の重要な豊かな自然ラインとされています。ニューヨーク・

承認書が交付されました。

田沢地域大規模リゾート整備構想に対し、三月三十日、国（国土庁）から

基本構想（北緯40度シーザナルリゾートあきた構想）の承認により、総合保

養地域整備法（リゾート法）に基づく

地域整備が進展。公共投資と民間投資の連携による地域開発がスタートしま

## 北緯40は四季の 自然がいっぱい

北京・ローマなどの諸都市が、ほぼ40度線にあるのも、人間活動に適した環境があるからでしょう。

当町は北緯40度3分50秒。北緯40度は北方的な環境と南方的な環境の重要な豊かな自然ラインとされています。ニューヨーク・

この北緯40度の四季の豊かさを保養滞在型の活動の場として提供しよう——これが“北緯40度シーザナルリゾートあきた”的願いです。

の呼びかけの中、農業体験や生活交流も構想。自然とともに

に“文化”や“心”を大切なりリゾート資源として位置付けし、農林業の発展との結び付きが提言されています。

大野台地区は“北欧の杜公

て開発したいとの意向が示されています。

すでに、田沢湖地区などでは民間資本による大規模な投資計画が発表され、リゾート構想が具体的に動き出しました。

## 大野台は公共投資を中心

当町では大野台地区二千二百七十ヘクタールが指定さ

## 今年度から県で調査に着手

れています。

重点整備地域では、それぞれの特色を生かした開発計画を策定。首都圏と結ぶ高速交通体系の整備と、地区相互間の交通網の整備によって、滞

在型観光地として、誘客が図られます。

「北緯40度——豊かな時の流れ

の中で、気ままな滞在を」と

園ゾーン”として、大規模な公園、北方園の生活体験センターなどを構想。社会福祉施設と運動したリゾート地としての整備が考えられています。

県では、今年度予算で、北欧の杜公園の調査費として二千万円を計上。大野台地区については、公共投資を導入し



また、リゾート地としての整備は、労働環境の整備につながると、企業誘致関係者も高い関心。将来的な高速道路、飛行場誘致の要望と合わせて、調査のスタートに期待が寄せられています。

フェンシングで合川高

## 全国四連覇

人ひとりに徹底を」と改めて、注意し合っていました。

町政功労者として

### 亀谷健樹・佐々木徹明

三月二十五日から山口県で開かれた第十三回全国高校選抜大会で、合川高校男子フェンシングチームが優勝しました。同チームは昨年の同大会以来、全国大会四連覇を達成。

女子チームとのアベック出場の、全国から目標にされる大會で、すばらしい戦いぶりを見せてくれました。

### 両氏を表彰

合川町の発足した日を祝う「町制施行記念式典」が、三月三十一日、町公民館で開かれました。

三十四回目の、この日の式典では、亀谷健樹氏（上杉・59歳）と佐々木徹明氏（木戸石・53歳）を町政功労者とし

### 火の用心を

#### しつかりと

##### 春の火災予防運動

### 秋田内陸線

#### 小旗と太鼓で

##### 全線開業を祝う

四月一日からの春の火災予防運動で、町消防団では毎戸訪問などを行い、「無火災」を呼びかけました。

二日、役場前で行われた無火災祈願には幹部員らが参加。引き続いて消防車両を連ねて、火災予防のパレードを行いました。

各部落では、放水試験などを実行つて、災害に備えて訓練。

今年は、雪解けが早く、山林火災などが心配されるため、「一



合川駅では、合川中学生が「合中太鼓」を打ち鳴らす中で、畠山町長らがテープカッ

かつこいい祝賀列車に、小旗を振る園児たちも大喜び。（大野台駅で）

歩みを振り返りながら、一層園長として尽力され、幼稚教育から、町勢の伸展への努力が賞賛されたものです。

歩みを振り返りながら、一層の町勢の伸展を誓い合いました。

### わかくさ交流会の記録集が完成

昨年、十一月に町若妻会の皆さんのが中心になって開いた「わかくさ交流会」の記録集がまとまりました。お読みになりたい方は、町公民館（☎ 七八一二二一四）に申し込みください。

### 内陸線記念品

#### スタンプラリー

秋田内陸線の全線開業を祝つて、沿線町村による「スタンプラリー」が行われています。

スタンプ手帳は、役場・駅・大野台ハイランドハウスにあります。

一部二百円。内陸線に乗る前に、スタンプ手帳を用意すると、楽しみがまた一つ増えます。

### もう一度家の戸じまりドアロック

#### 春の防犯運動

5月9日まで

五一、犯罪に合われた時は、現場をいじらないようにしましょう

## 八力国から 海外研修生

### 広まる国際親善

四月十九日、賄海外技術者



の二十五人の研修生が来町されました。研修生全員が、日本大学を卒業された国際標準の最先端技術者とあって、じょうずな日本語で、幅広い交流が行われました。

合川高校では全校生徒との交流集会。「いつしょに未来を見つめ合いましょう」

徒会長・近藤昭さん。「少年たちのすばらしい情熱とふれ合いを！」

研修生代表・宗春山さん。高校生からの率直な質問に、研修生は、国文化や地理などをていねいに紹介。短い時間に、多くのこと

康体操など、長寿の秘けつを学び合いました。

式典では坂上隆蔵さん（実行事員長）が、「風雪の昭和の時代を生き抜いた力を、平成の時代にも發揮しよう」とあいさつ。還暦者全員の呼名に統いて、代表に祝い状と記念樹（梅）が贈られました。

今年、当町で還暦を迎えた方は百六十二人。四月二十日、町の還暦祝が行われました。式典を前に秋田短期大学・田中玲子教授が『百歳まで長生きする食生活』の講演。健

研修協会の中国、ブラジル、韓国・タイ・シンガポール、

ホンコン・メキシコ・トルコの二十二社を視察されました。

本の大学を卒業された国際水準の最先端技術者とあって、

じょうずな日本語で、幅広い交流が行われました。

合川高校では全校生徒との交流集会。「いつしょに未来を見つめ合いましょう」

徒会長・近藤昭さん。「少年たちのすばらしい情熱とふれ合いを！」

研修生代表・宗春山さん。高校生からの率直な質問に、研修生は、国文化や地理などをていねいに紹介。短い時間に、多くのこと

康体操など、長寿の秘けつを学び合いました。

式典では坂上隆蔵さん（実行事員長）が、「風雪の昭和の時代を生き抜いた力を、平成の時代にも發揮しよう」とあいさつ。還暦者全員の呼名に統いて、代表に祝い状と記念樹（梅）が贈られました。

今年、当町で還暦を迎えた方は百六十二人。四月二十日、町の還暦祝が行われました。式典を前に秋田短期大学・田中玲子教授が『百歳まで長生きする食生活』の講演。健

健康と幸せを祈って、祝状と

梅の木を贈呈

を学ぶことができました。

企業研修として、扶桑精工㈱と三友電気㈱の二社を視察した後、大野台ハイランドハウスに宿泊して、町内青年と

交流。研修生は「ふるさとに帰ったような気持ちです」「で

きは、こんな町に住みたい」と感想。お互いの国の暮

らしぶりや、専門分野の研究内容などが語り合われていてま

した。

同漁協では昭和五十五年から、さけのふ化事業に着手。放流式では高橋助役が「この一帯を河川公園として整備する計画もあり、みんなで、きれいな川にして帰ってくるサケを迎えましょう」とい

うつ。子どもたちは、日々に「氣をつけてね」「大きくなれよ」と声をかけ合っていました。

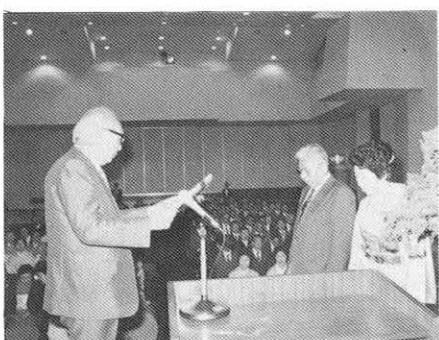
### 大きくなつて

### 帰つてきてね

#### 西小児童がサケ放流

阿仁川漁業協同組合では、

四月十二日、阿仁川にサケの



## 町長日記から

地を訪問したが、ほとんど記憶に残るものがないほど、現地は変わっていたとのことです。「栓の木岱（せんのきだい）」と俗称された弥栄の金耕一さんの裏の方の現況

が、昔をしのばせる目印（めじるし）になるものが見当たらないわけだ。



四十余年の星霜を経て、いまだに戦争へ一系のつながりがある。戦友会の実現來訪への、町の協力を約束してわかれた。（義）

## あじさい公園

# 千四百本の植栽を完了

花の咲く日を心待ち



町のふるさと創生事業で造成されている“あじさい園”に、苗木の植え付けが終わりました。小高い丘陵地を利用して造られた“あじさい園”周辺には、春の野外活動をする人たちなどの訪れが増えています。

あじさい園が造成されたのは、関ノ沢公園(三木田)の一  
角。休憩施設(茶室)から芝生広場をはさんで眺望できる  
場所に造られ、約一㌶のあじさい園ができました。

道路や付帯施設などとあわせて総工費は二千七百万円。事業費は国のふるさと創生事業の交付金があてられ、あじさい園についても、百四十口のオーナーに参加していました。

オーナーのうち三十二口は町外の方々。新聞などを通じて知ったという都市部のオーナーの方もあり、関心が寄せられています。

苗木は、およそ五十センチほどで「本格的な開花は二、三年後。でも、花は今年から見られるでしょう」と植栽の作業関係者。花を待つ人々の心を思ながら、ていねいな作業

ふるさと創生事業推進委員の皆さん、あじさい園を視察。一帯の変様にびっくりした人も

た。

が行われていました。

あじさいは花期が長く、花の色の変化も楽しみ。あじさい園の中央に展望広場が造られ、花の咲く日が待たれています。

## ふるさと創生で

### 推進委員会

町では平成元年度分のふるさと創生事業について、四十人の“推進委員”を委嘱して協議をお願いしています。

三月二十三日の第一回会議では、出席者全員が意見を発表。四月十五日の第二回会議

では△集中した投資で、集客力のある施設を△社会福祉の町にふさわしいものを△次の世代を担う人を育てる活用を△などと、第一回会議の意見を集約。町案として「学童研修センター」建設の案を提示しました。

第二回会議では、温泉開発などの意見や、学童研修センターの活用方法などについても話し合い。引き続いて学童研修センターの予定地として、関ノ沢公園の視察を行いました。



## 事故ゼロめざして多彩に改めて交通安全を呼びかけ

四月六日から十日間、春の全国交通安全運動が行われました。

児童生徒の危険防止や、飲酒運転の防止など、引き続いて安全の徹底をお願いします。

### 交通指導員

交通指導隊、駅前五伸会、合川南小学校推進隊の皆さんに協力いただき、車を止め、”ひと声”をかけ合いました。

### 隊員九人

町では、四月一日付で交頭で、安全指導を実施。町

十五日には街頭で、安全指導を行いました。新隊員は次の方々です。

(敬称略・任期二年)

隊長 金田鶴雄(西根田)

副隊長 藤島芳松(木戸石)

隊員 畠山トモ子(李岱)

隊員 松橋祥子(道城)

隊員 中村義徳(木戸石)

隊員 成田和吉(李岱)

隊員 鈴木良之助(福田)

隊員 佐藤新悦(駅前)

隊員 杉瀬茂秋(増沢)

街頭で交通安全りんごを配つて、「気をつけてください」と一声運動を展開。(四月八日)

奉仕的な活動をお願いしますので、ご協力ください。

ご利用ください

### 行政相談員

### 農業技術

### 電話アドバイス

☎62-0029

北秋田福祉事務所 ☎六二二一  
二七五

〔異動・昇格〕 4月1日付  
出納室長 桜田日出雄（総務  
課参事） 議会事務局長 藤  
田信行（総務課長補佐） 北  
保育園長 安部仲子（西保育  
園長補佐） 西保育園長補佐  
木村サダ（北保育） 北保育  
園長補佐 工藤光子（同主査）  
農業委員会主査 足田慎子（出  
納室同） 福祉課主査 安部  
貞一（農業委員会同） 出納  
室主査 工藤啓子（福祉課同）  
北保育園主査 和田蓉子（南  
保同） 北保育園主査 米倉  
房（同主任） 教育委員会主  
査 沢藤茂子（同主任） 南  
保育園主査 米倉璃保（同主  
任） 商工観光課主査 三浦  
正基（同主任） 建設課主査  
金田清市（同主任） 福祉課  
主任 畠山修（財政課同）  
商工観光課主任 杉渕テル（總  
務課同） 保健センター主任  
近藤千佳子（財政課同） 総  
務課主任 畠山尋子（同主任）  
財政課主事 加藤裕久（福  
祉課主事補）

失業・病気な  
どで保険料を納  
めることができます。

きに、十年前までさかのほ  
つて、保険料を納めること  
ありますので、必ず手続き  
をします。くわしくは

〔追納〕ができます。  
未納のままだと、将来、  
年金を受けられない場合が  
ありますので、必ず手続き  
をします。くわしくは

〔追納〕ができます。

五月中に免除の  
手続きをしまし  
ょう。免除され  
た期間の老齢基  
礎年金の受給額  
は、三分の一に  
減額されます。

余裕ができたと  
しかし、生活に  
ください。  
〔追納〕

### 保険証の更新は お済みですか

国民健康保険の被保険者証  
は、四月一日から新しくなり  
ました。各部落を回って更新  
の案内をしましたが、まだ手  
続きを知らない人は役場保健  
課に印鑑を持参して、早めに  
手続きください。

### 税務署の処分に 不服があるときは

税務署長が行つた処分に不  
服があるときは、その処分の  
通知を受けた日の翌日から二  
カ月以内に、税務署長に対し  
て「異議申し立て」をするこ  
とができます。  
詳しくは、役場財政課にお  
尋ねください。

### 便乗値上げ わかりにくい表示

#### 消費税の相談窓口へ

〔退職〕 3月31日付

土濃塚義隆（総務課主事補）  
松橋新一（議会事務局主幹）  
工藤朋子（財政課主事補）  
藤嶋皆子（南保育園保母）

〔採用〕

町の辞令  
( ) 内は前職  
近藤千佳子（財政課同） 総  
務課主任 畠山尋子（同主任）  
財政課主事 加藤裕久（福  
祉課主事補）

次のとおり「消費税の相談  
窓口」が設けられています。  
秋田県生活センター ☎一  
八八一六〇一一二八二

齊藤洋子（広域圏組合出向）

## ゆかいな仲間 集まれ大野台

第6回 全国一斉 ウォークラリー大野台会場

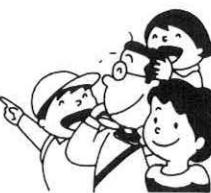
日時

5月21日(日)午前10時スタート

(勤労者体育館前集合)

参加費 1人 100円  
チーム編成  
1チーム4人～6人まで

5月の第3日曜日は  
ウォークラリーの日。  
全国の仲間とともに、  
大野台を歩きましょう。



## 国民年金 どうしましょう?

### 保険料を納めないと

余裕ができたと  
しかし、生活に  
ください。  
〔追納〕



# 5月 こよみ

平成元年3月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,359人(△22) 転入 27人

女 4,779人(△34) 転出 78人

計 9,138人(△56) 世帯数 2,289(△17)

1 月 メーデー	(合川会場・役場前)	11 木	21 日 ウォークラリー
2 火	大館北秋二区野球大会(合川球場) 町議会全員協議会	12 金 (株)ウツズ竣工式	22 月
3 水	憲法記念日	13 土 合川中学校体育祭 第3回ふるさと創成事業推進委員会	23 火
4 木	国民の休日	14 日 四小学校運動会	24 水
5 金	こどもの日	15 月	25 木
6 土	町植樹祭 (AM10時半 東小教育参考林)	16 火	26 金
7 日		17 水	27 土 プロ野球 (合川球場)
8 月		18 木	28 日
9 火		19 金	29 月 健康大学 (保健センター)
10 水		20 土 誕生の森植樹 (えぞ館公園)	30 火 町消費者学習会 (役場)
今月の納期	国 民 年 金 5月期 国民健康保険 5月期	固定資産税 第2期	31 水

## 慶弔だより

(3月届)

〔お誕生おめでとうございます〕

松橋 歩道城 亮浩 長女

〔謹んでおくやみ申し上げます〕

佐藤フヂエ 川井 吉男 祖母

平川 禮助 李岱 本人

伊勢 アサ 八幡岱 本人

吉田 ヤス 川井 岩夫 母

福田 リツ 鎌沢 田島和男妻の母

後藤 キサ 下杉 留吉 妻

児童福祉週間  
(5月5日～11日)

ひとりで悩まないで――。



## 商品の苦情・疑問を

お寄せください

合川町商工観光課 ☎0188-78-2115

秋田県生活センター☎0188-35-0999

5月は消費者月間です。

## チビッ子美術館

あおもりの  
くみちゃんと  
じゅんこちゃん  
よしだ みきちゃん(ひがしほいくえん  
ほしごみ)

## 情 報

町内交通事故  
飲酒運転違反4月15日まで。ここ1カ月  
間、人身事故・飲酒違反は  
ありませんでした。

阿仁部交通安全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	1	5	6
西 部 会		1	1
南 部 会		1	1
北 部 会	1	1	2
計	2	8	10